

第1回バイオストレス研究会

テーマ：バイオストレス研究の現状と展望 プログラム

設立基調講演

座長 稲本 俊（天理医療大学）

“バイオストレス”とレドックス研究ネットワークの歴史；次世代研究会に向けて

淀井 淳司（代表世話人）

特別発言 高月 清（北野病院）

シンポジウム「各研究領域でのバイオストレス研究の現状」

司会 淀井 淳司（JBPA）

廣田 喜一（関西医科大学）

過剰鉄と発がん：フェロトーシス抵抗性から低温プラズマまで

豊國 伸哉（名古屋大学医学部）

ストレス緩和タンパク・ガレクチン9の機能

山内 清明（北野病院）

周術期炎症管理における生体内チオレドキシンの動態解明

松尾 禎之（関西医科大学）

レタス葉緑体を使ったヒトチオレドキシンの生産とその生化学的性質

横田 明穂（奈良先端大学）

TBP-2/Thioredoxin interacting protein (Txnip)

による代謝ストレス制御・癌抑制

増谷 弘（天理医療大学）



日 時：平成29年7月22日（土）14時00分～17時00分

場 所：天理医療大学（<http://www.tenriyorozu-u.ac.jp/information/access>）

参加費：1,000円（学生 無料）

当番世話人：天理医療大学 稲本俊（inamoto@tenriyorozu-u.ac.jp）

共 催：天理医療大学・日本バイオストレス研究振興アライアンス（JBPA）

The First Annual Meeting of Biostress Research Forum

Updated State of Research on Biostress and Next Program

Keynote Lecture for the commencement of Biostress Research Forum
Initiation of the biostress and redox research network; memoir for the next generation.

Junji Yodoi (JBPA)

Special Remarks

Kiyoshi Takatsuki (Kitano Hospital)

Symposium : Updated State of Research on Biostress

Chairpersons Junji Yodoi (JBPA)

Kiichi Hirota (Kansai Medical University)

Iron excess and carcinogenesis: ferroptosis-resistance to non-thermal plasma.

Shinya Toyokuni (Nagoya University)

Galectin-9 as a stress reducer.

Akira Yamauchi (Kitano Hospital)

Anti-inflammatory function of thioredoxin: implications for critical care and perioperative management.

Yoshiyuki Matsuo (Kansai Medical University)

Production of rec hsTRX1 in lettuce chloroplasts and its biochemical properties.

Akiho Yokota (Naka Institute Science and Technology)

Regulation of metabolic stress and cancer inhibition by TBP-2/Txnip.

Hiroshi Masutani (Tenri Health Care University)

Date: July 22 (Sat), 2017

Venue: Tenri Health Care University

Joint Sponsorship:

Tenri Health Care University

Japan Biostress Research Promotion Alliance



第1回バイオストレス研究会

日 時：平成 29 年 7 月 22 日（土）14 時 00 分～17 時 00 分

場 所：天理医療大学B棟 4階 大教室B

(<http://www.tenriyorozu-u.ac.jp/information/access>)

テーマ：バイオストレス研究の現状と展望

プログラム

14：00～14：10 開会挨拶 淀井淳司（代表世話人）

14：10～14：50 設立基調講演 座長 稲本 俊（天理医療大学）

バイオストレス” とレドックス研究ネットワークの歴史；次世代研究会に向けて

淀井 淳司（代表世話人）

14：50～15：00 特別発言

高月 清（北野病院）

15：00～15：20 休 憩

15：20～16：55 シンポジウム「各研究領域でのバイオストレス研究の現状」

司会 淀井 淳司（JBPA）

廣田 喜一（関西医科大学）

過剰鉄と発がん：フェロトーシス抵抗性から低温プラズマまで

豊國 伸哉（名古屋大学医学部）

ストレス緩和タンパク・ガレクチン9の機能

山内 清明（北野病院）

周術期炎症管理における生体内チオレドキシンの動態解明

松尾 禎之（関西医科大学）

レタス葉緑体を使ったヒトチオレドキシシン1の生産とその生化学的性質

横田 明穂（奈良先端大学）

TBP-2/Thioredoxin interacting protein (Txnip)による代謝ストレス制御・
癌抑制

増谷 弘（天理医療大学）

16：55～17：00 閉会挨拶 稲本 俊（当番世話人）